

ウェアラブルデバイス「Cygnus」、 台湾のレストランでオーダー端末として導入開始 ～世界的電子機器メーカーQisda Corporation グループとの取組みを加速～

株式会社トランザス（本社：横浜市西区、代表取締役社長：藤吉 英彦）は、世界的モニターブランドである BenQ ブランドを展開する Qisda Corporation（本社：台湾桃園市、President : Peter Chen）のグループ会社を通じて、本日、ウェアラブルデバイス「Cygnus」が台湾のレストランにおいてオーダー端末として採用され導入されましたので、お知らせいたします。



Qisda



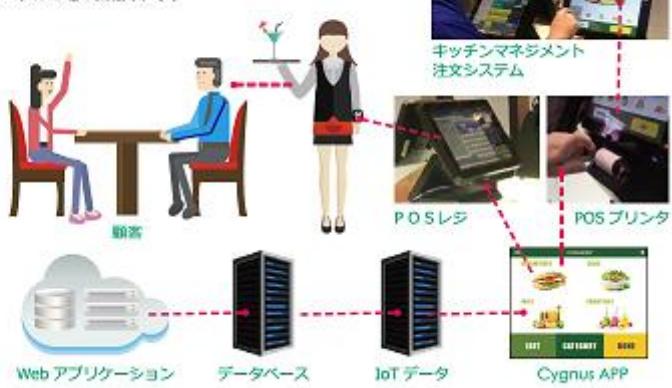
株式会社トランザス（以下、「トランザス」といいます）は、2017年9月に Qisda Corporation（以下、「Qisda 社」といいます）と、エンタープライズ向けウェアラブルデバイスである「Cygnus」を POS システムのオーダー端末として利用することや産業用オートメーションシステムの端末や在庫管理用端末としての採用等、幅広い分野への「Cygnus」の展開と同製品の世界展開について販売協力することで合意しております。

Qisda 社は世界各国で POS システムを販売しており、この度、同社のグループ会社を通じて台湾内のレストランにおいて、POS システムと連携させたオーダー端末として「Cygnus」が採用され、利用が開始されました。

これまでオーダー端末としてスマートフォンやタブレット端末を利用するケースでは、落下して破損するリスクや重量の問題等がありました、「Cygnus」ではこれらのリスクや問題点が軽減されるため採用に至っております。



ウェアラブルオーダーエントリーシステム
- POS システムとの連携
- IoT データフローとオーダーエントリーシステムとの連携
- 注文プロセスを改善し、業務効率、顧客満足度アップ
- テーブルごとの回転率アップ



「Cygnus」は、飲食業におけるオーダー端末としての利用だけでなく、カメラや通信機能を持っているため、バーコード、QRコード及びNFCタグの読み取りも可能です。また、重量が約110gと軽量であることから、手に持つて作業をする必要はなく長時間手に装着し、ハンズフリーな作業の実現も支援いたします。

さらに、「Cygnus」はウェアラブルコンピュータとして流通業や製造業で利用が必須なハンディターミナル、バーコードリーダやRFIDリーダと連携させることも可能なため、既存の業務用コンピュータから置き換えることや業務プロセス内に組み込むことも可能です。

今後も、Qisda社と、POSシステムと連動させたオーダー端末として台湾だけでなく欧米においてもその普及を進めていくとともに、「Cygnus」について利用用途を問わず拡販していくことで、世界展開を加速してまいります。

<Qisda Corporation> <http://qisda.com/>

名称：Qisda Corporation

所在地：157 Shan-ying Road Gueishan Taoyuan, 333, Taiwan (台湾 桃園市)

設立：昭和59年4月

代表：President Peter Chen

資本金：19百万台湾ドル

上場市場：台湾証券取引所 (2352:TT)

<株式会社トランザス> <http://www.tranzas.co.jp/>

名称：株式会社トランザス

所在地：神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号

設立：平成7年1月

代表：代表取締役社長 藤吉 英彦

資本金：430百万円

海外拠点：台湾支店

TRANZAS Asia Pacific Pte. Ltd. (シンガポール販売子会社)

本リリースに関するお問い合わせはこちらまで

株式会社トランザス 担当：稻田 pr@tranzas.co.jp